

令和4年5月18日  
企画調整局地方創生 SDGs 推進部

所管事務調査  
「コロナ社会の地方創生について」

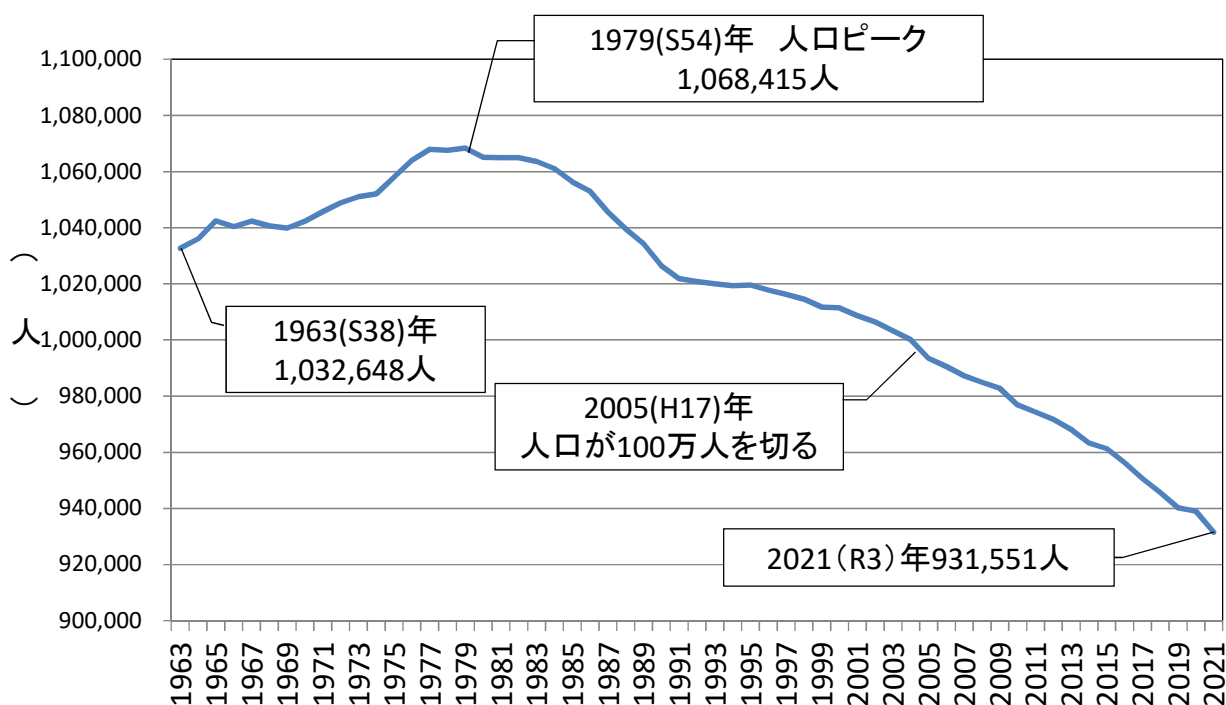
- 1 「ポストコロナ社会の地方創生」（人口推移等に関する資料）  
・・・資料1
- 2 【参考】「第2期北九州市まち・ひと・しごと創生総合戦略」

## 「ポストコロナ社会の地方創生」 (人口推移等に関する資料)

令和4年5月18日  
企画調整局地方創生SDGs推進部

### 北九州市の人口の推移

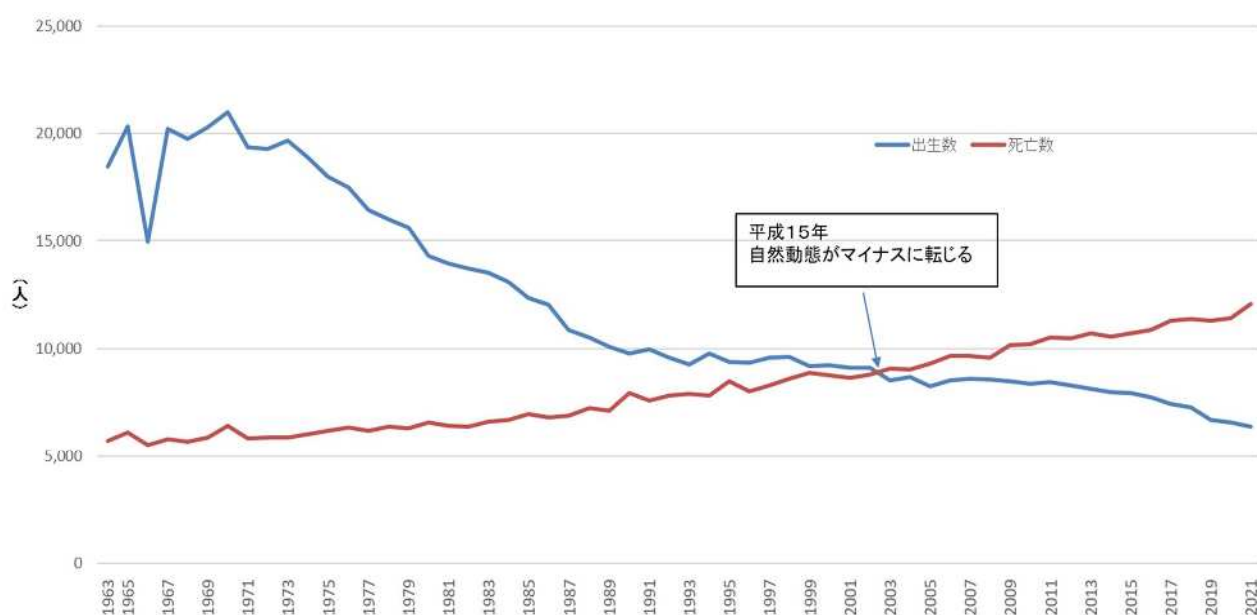
## 北九州市の推計人口の推移



出典：北九州市「推計人口、及び推計人口異動状況」

2

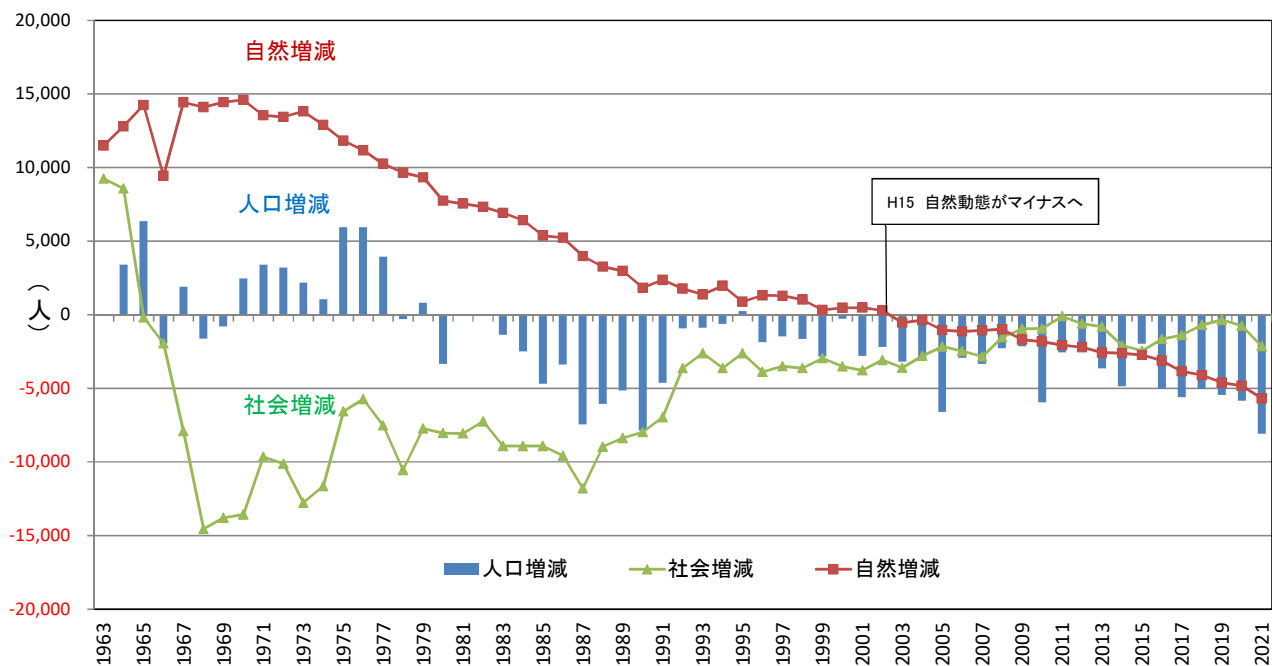
## 北九州市の出生数と死亡数の推移



出典：北九州市「推計人口、及び推計人口異動状況」

3

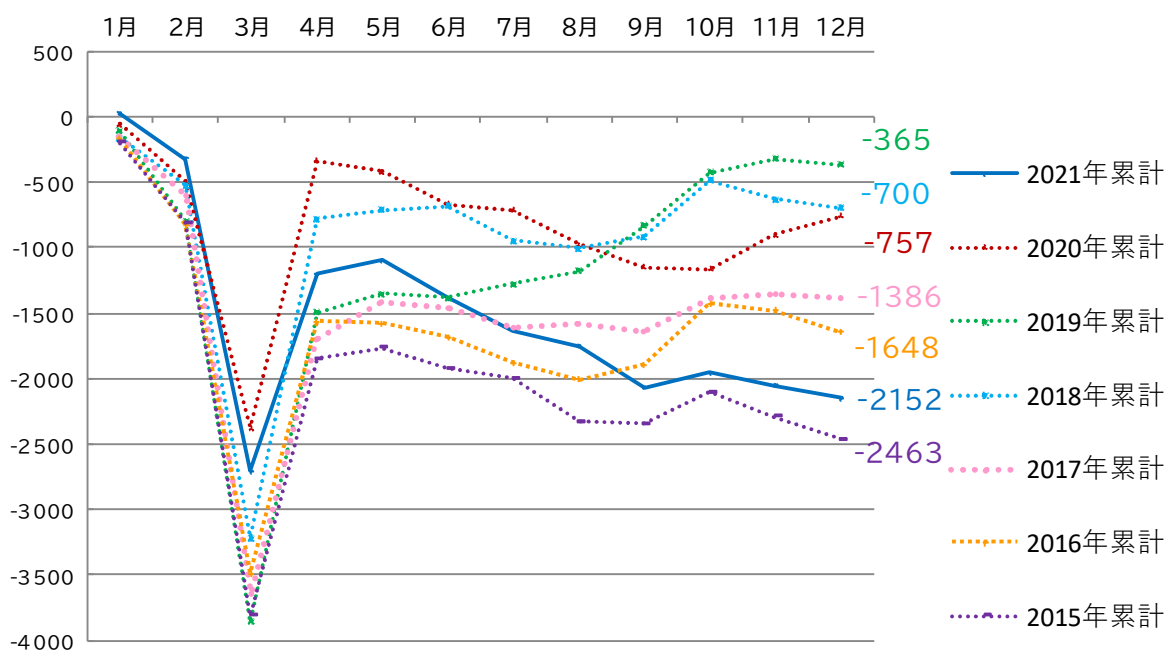
## 北九州市の人口増減、自然増減、社会増減の推移



出典：北九州市「推計人口、及び推計人口異動状況」

## 北九州市の社会動態の推移

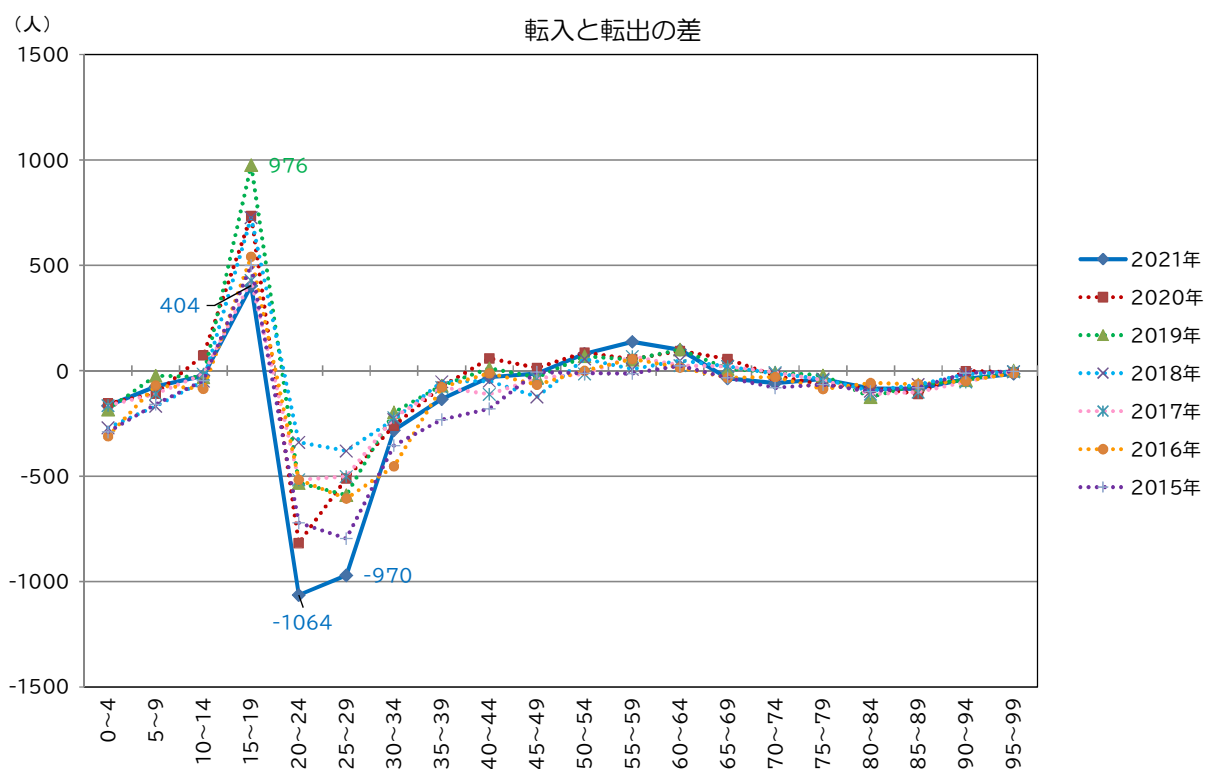
## 毎月の社会動態の推移（2015年～2021年）



出典：北九州市「推計人口、及び推計人口異動状況」

6

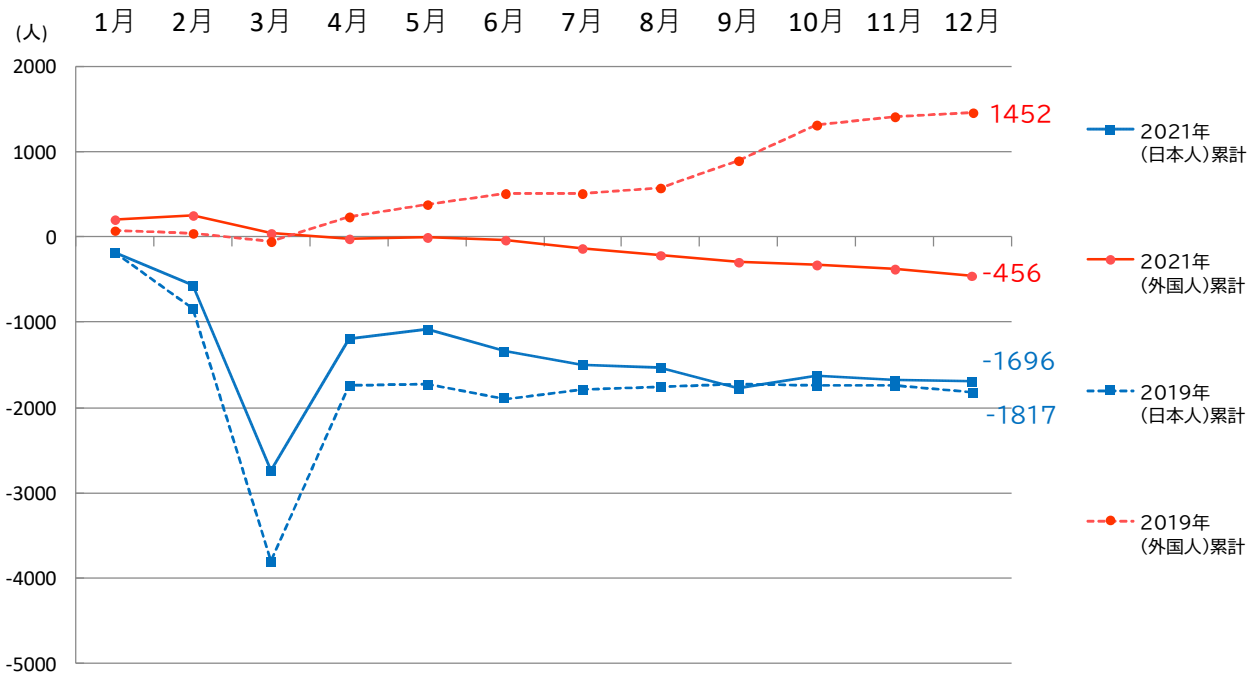
## 年齢階級別の社会動態の推移（2015年～2021年）



出典：福岡県「人口移動調査」

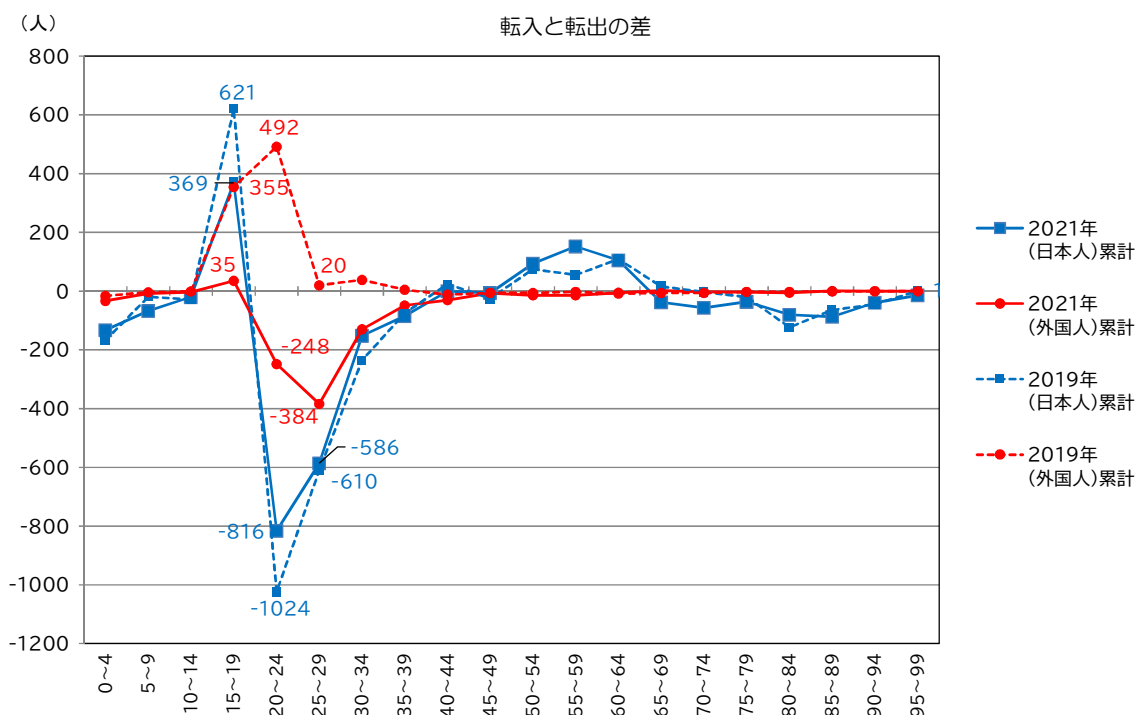
7

## 日本人と外国人の社会動態の推移（2019年,2021年）



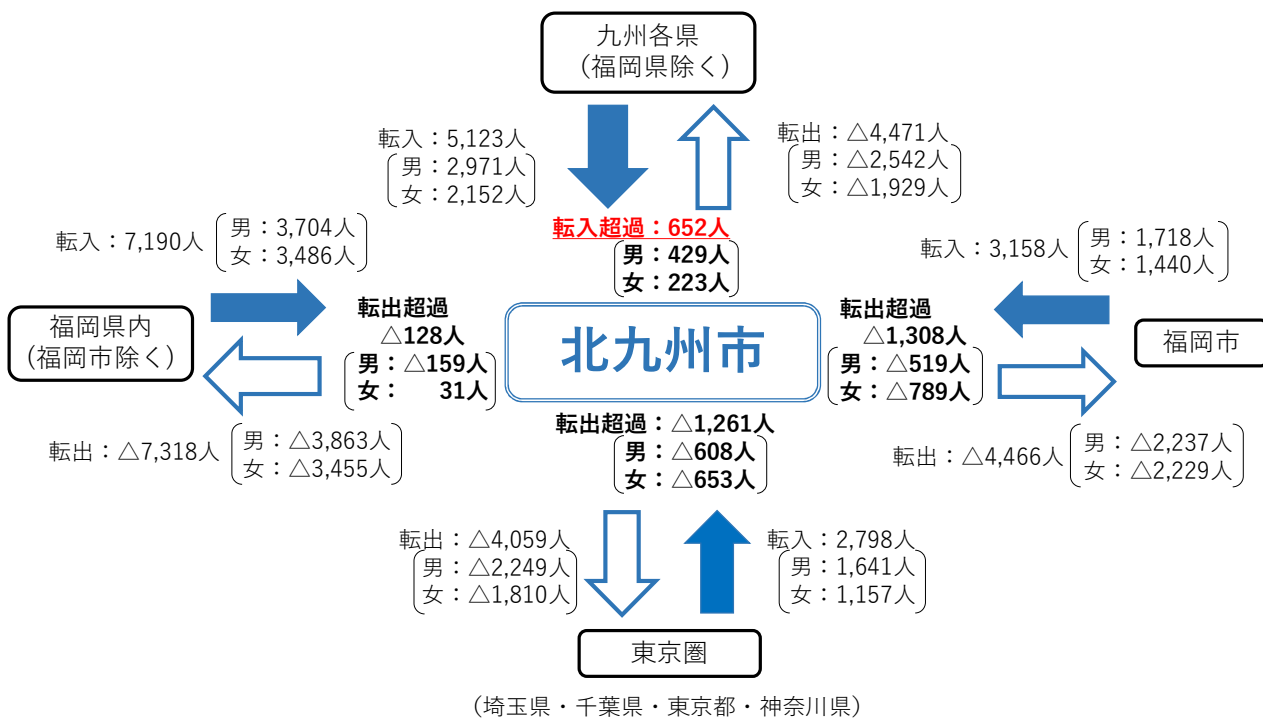
出典：北九州市「推計人口異動状況」 8

## 日本人と外国人の年齢階級別の社会動態の推移（2019年,2021年）



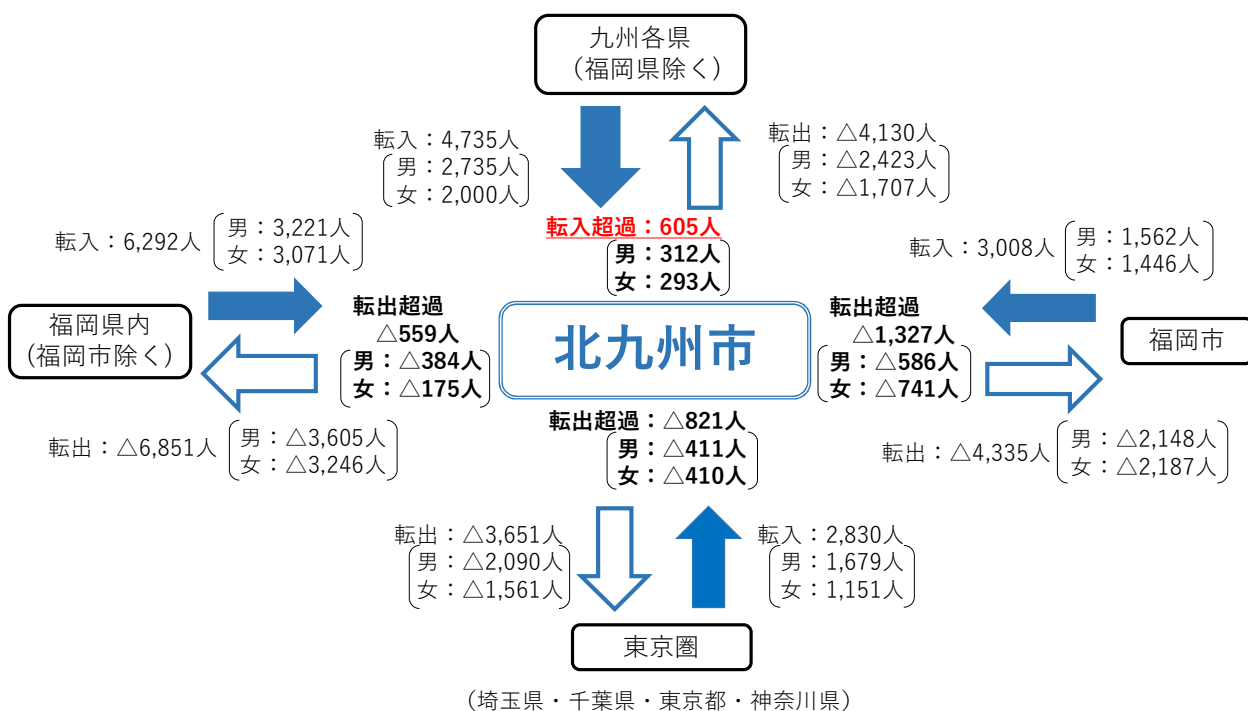
出典：福岡県「人口移動調査」 9

## 日本人（男女別）の地域別社会移動の状況（2019年）



10

## 日本人（男女別）の地域別社会移動の状況（2021年）

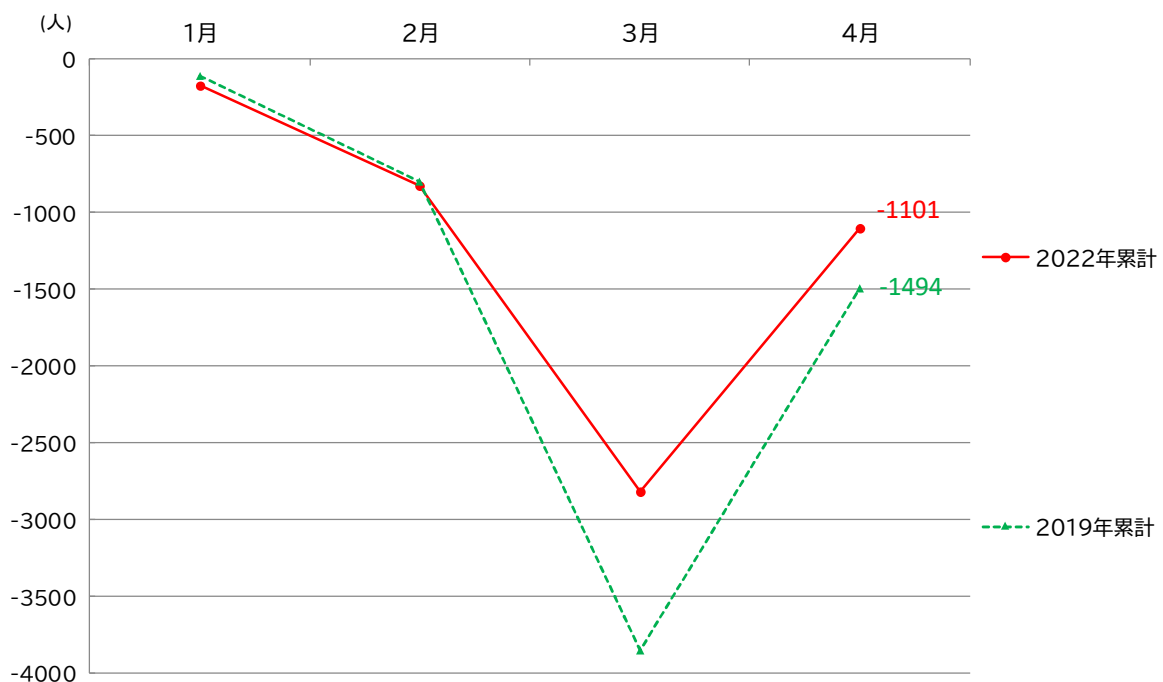


11

# 北九州市の社会動態の動向 (令和4年)

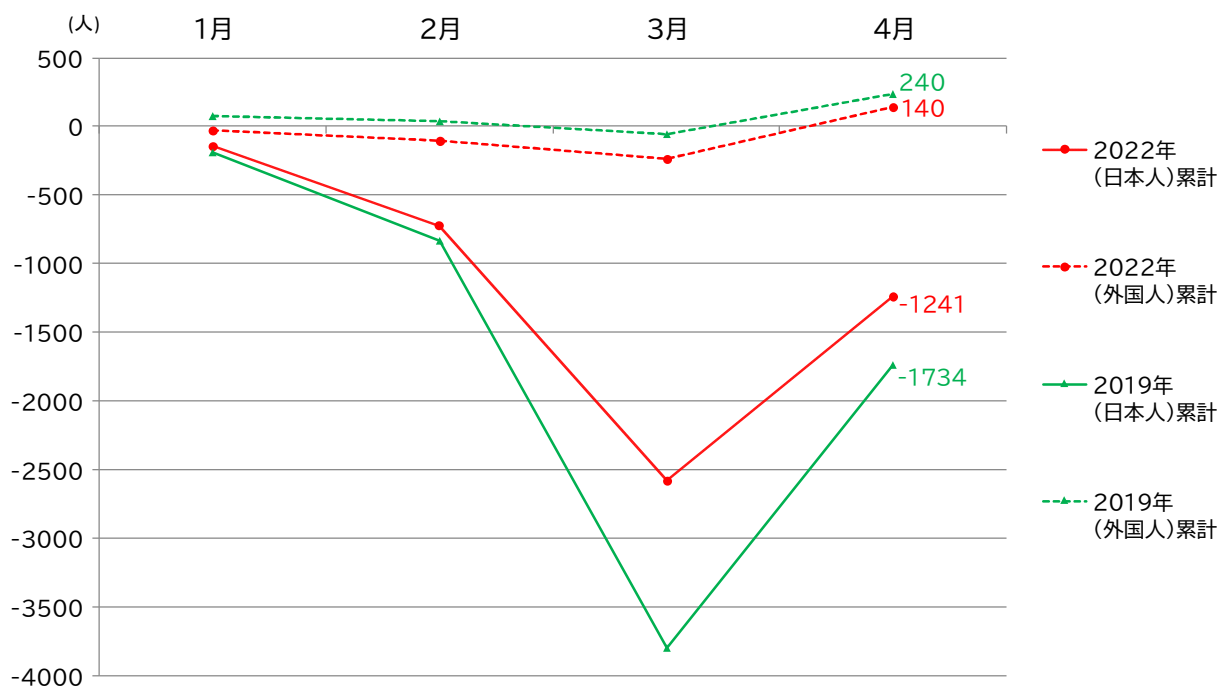
12

## 各年の1～4月までの社会動態の推移 (2019年,2022年)





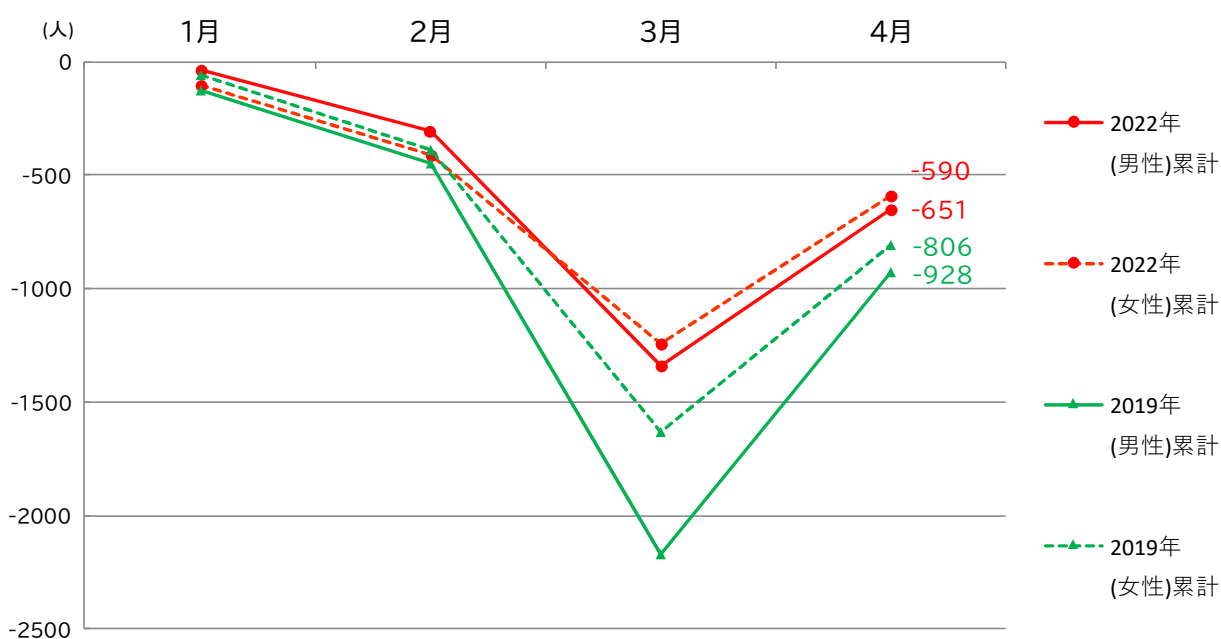
## 各年の1～4月の日本人と外国人の社会動態の推移 (2019年,2022年)



出典：北九州市「推計人口異動状況」

14

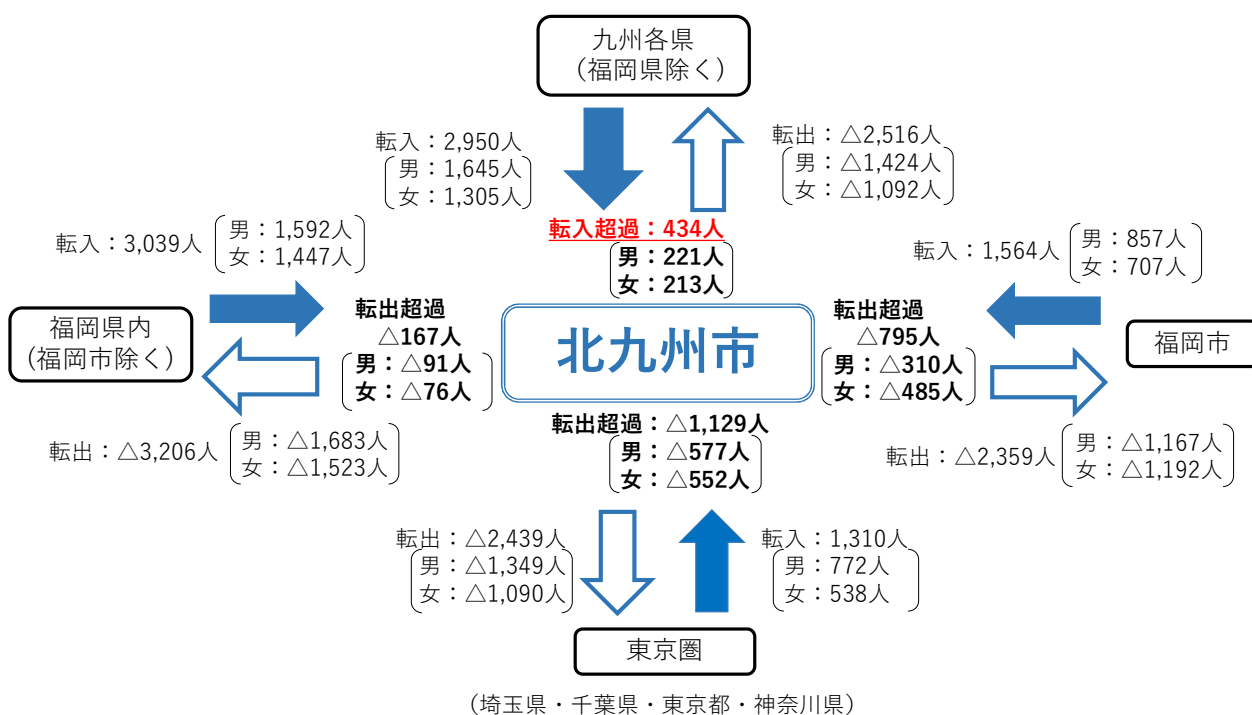
## 各年の1～4月までの日本人（男女別）の社会動態の推移 (2019年,2022年)



出典：北九州市「推計人口異動状況」

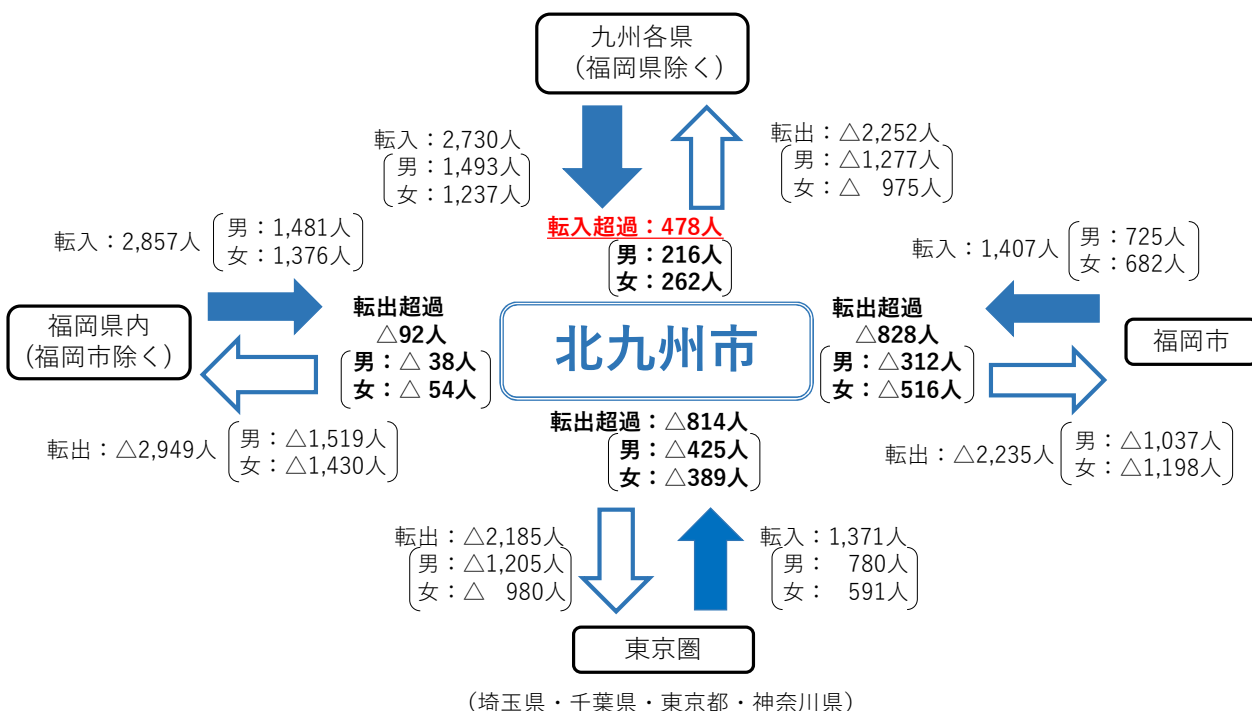
15

## 1～4月までの日本人（男女別）の地域別社会移動の状況（2019年）



16

## 1～4月までの日本人（男女別）の地域別社会移動の状況（2022年）



17

- 首都圏との移動は、引き続き、抑制傾向にある中で、転出超過は改善傾向が見受けられる。
- 福岡県内で見ると、福岡市の転出超過が依然、増加傾向であるが、他の近隣市町では、転出超過は改善傾向である。
- 九州内各県については、転入が引き続き抑制されているが、転出が改善傾向であり、コロナ前よりも転入超過が進んでいる。

## コロナ禍における外国人市民の動向

## 外国人の入国制限のこれまでの状況について

新型コロナウイルス感染症の発生に伴い、国は外国人の**入国制限措置**と、その**緩和措置**を以下のとおり実施し、外国人の動向に影響を及ぼしている

国の措置表明時期	入国制限（水際対策）及び緩和の内容
2020年	2月6日 ① 中国からの <b>入国制限開始</b> (その後、8月28日までに対象国を159国まで拡大)
	6月18日 ② <b>入国制限緩和</b> (ビジネス目的のみ)
	9月25日 ③ <b>入国制限緩和</b> (留学・家族滞在も認める)
2021年	12月23日 ④ <b>再び入国制限を実施</b> (英国への入国制限を皮切りにその後すべての国を対象に制限)
	1月13日 ⑤ <b>入国制限強化</b> <b>留学生や技能実習生が入国できない状況となる!</b> (例外的に認めていたすでに在留資格等を有する新規入国者の入国を停止)
2022年	11月5日 ⑥ <b>入国制限緩和</b> (厳しい防疫措置は継続)
	11月29日 ⑦ <b>再々度、厳しい入国制限を実施</b>
2022年	2月24日 ⑧ <b>入国制限緩和</b> (3月以降、162の国と地域を除き、観光目的以外の新規入国を全面的に認める)
	4月6日 ⑨ <b>入国制限緩和拡大</b> (制限対象地域162⇒56へ)

デルタ株  
感染拡大

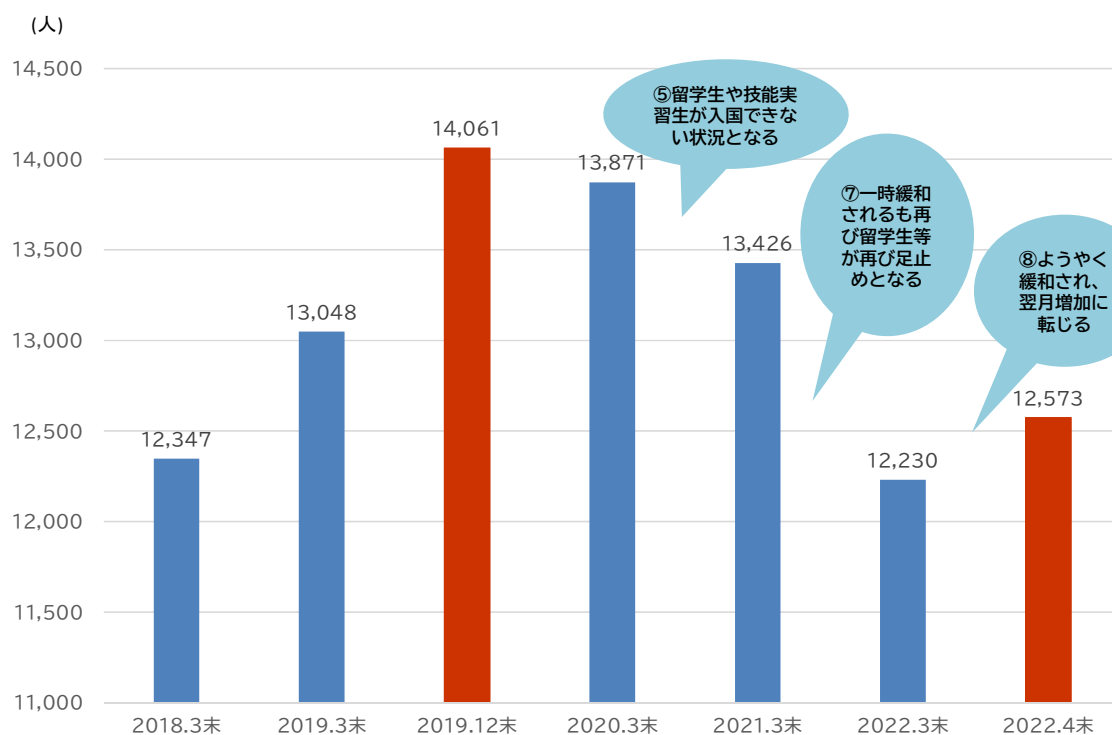
オミクロン  
株確認

COVID-19  
感染発症確認

ビザを取得していた  
留学生が一部入国

やっと入国できると思われた  
留学生等が再び足止めとなる…

## 外国人登録者数の推移（2018年3月～2022年4月）



⑤留学生や技能実習生が入国できない状況となる

⑦一時緩和されるも再び留学生等が再び足止めとなる

⑧ようやく緩和され、翌月増加に転じる

## 主な在留資格別の人数の変化（2019年12月末・2022年4月末）



22

## 外国人の社会動態について

- 2020年2月から度重なる入国制限がなされており、本市の外国人の社会動態の動向は、当然のことながら、大きな影響を受けている。
- 制限緩和がなされた2020年10月～12月の約3か月間に留学生等が一時的に入国できたものの、2021年1月～2022年2月の13か月にわたり、新規入国ができなかった。
- しかしながら、2022年3月からの入国制限緩和により、本市に転入する外国人市民数は、次のとおり増加に転じてきており、今後も増加の傾向が続くと期待される。

	2022年3月末	2022年4月末	増加数
外国人市民数	12,230	12,573	343
うち、留学生	1,342	1,514	172
うち、技能実習	1,294	1,304	10

23